

物理談話会のお知らせ 9月9日(火) コラボ室16:00～17:10

加速器の進化と歴史



4.5 インチサイクロトロン(1号機)

講師： 高山 健 特別教授
(高エネルギー加速器研究機構、東工大大学院)

日時：9月9日(火) 16:00～17:10

場所： 物理3階コラボレーション室

概要：1854年、ドイツのプリュッカーによる陰極管の発明によって粒子加速器の歴史は始まった。20世紀の二つの大戦を挟み、高周波、マイクロ波技術の長足の進歩と云う環境下、原子核物理・高エネルギー物理からの要求が、線形加速器、サイクロトロン、ベータートロン、シンクロトロン、マイクロトロンを次々と実現させていった。これら「加速器の原理」、「進化の必然性」、そこで「折りなされた科学者の人間模様」について紹介する。

-連絡先 物理学科作田誠(7822)-